
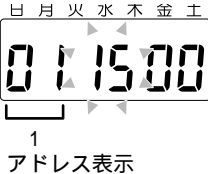
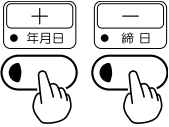
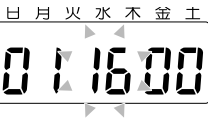


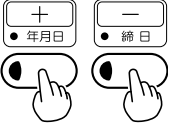
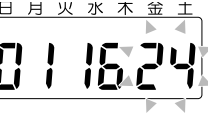


時計の合わせかた

時計が遅れたり、進んでいるときに時刻を合わせます。

時分設定時の「アドレス番号」は液晶表示の左2桁で01を表示します。


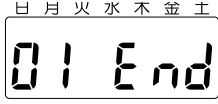

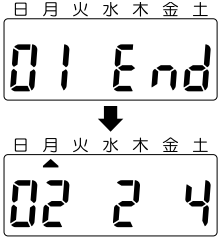
時分設定：(例)時刻を午後4時24分に合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		<p>操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。)</p> <p>[時分]の操作ボタンを1回押します。時分のランプが点灯し、液晶表示も時分設定の表示となり、時の入力状態になります。</p>	
2		<p>時の変更を行います。</p> <p>[+]、[-]ボタンを押して、時を合わせます。時刻は24時間制で入力してください</p>	
3		<p>[セット]ボタンを1回押します。分の入力状態になります。</p>	
4		<p>分の変更を行います。</p> <p>[+]、[-]ボタンを押して、分を合わせます。</p>	

次ページへ

時計の合わせかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
5		<p>[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>“00秒スタート” 「End」が表示されます。</p>	
6	 <p>5秒</p>	<p>[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキー が排出されます。</p> <p>通常に戻ります。</p>	



ご注意

- ・上記時分の00秒スタートは[+]、[-]ボタンにより数値変更があり[セット]ボタンが押された時に有効となります。
- ・時分設定(変更)後の第1打刻:(コロン)は印字しません。

やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押し、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。

設定の移動



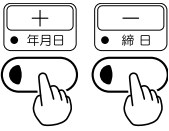



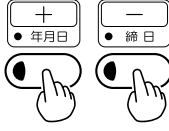
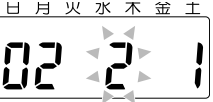
設定入力中で「End」が表示されているとき、いずれかのボタンを押すと、その項目の設定に移動します。設定が不要の場合は「送り」ボタンを繰り返し押し「End」表示に戻り、改めてセットボタンを5秒間押し「終了」させてください。

年月日の合わせかた

年月日の変更・修正を行います。(本機は、万年カレンダーになっておりますので通常設定する必要はございませんが、変更・修正するときは、以下の操作を行ってください。)

年月日設定時の '1' アドレス番号は液晶表示の左 2 桁で 02 を表示します。


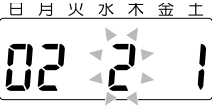
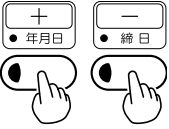
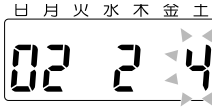

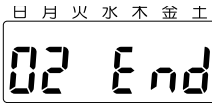

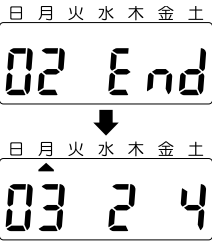
年月日設定：(例) 年月日を 2003 年 2 月 4 日に合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		操作カバーを 90 度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。) [年月日]の操作ボタンを1回押します。年月日のランプが点灯し、液晶表示も年月日設定の表示となり、年の入力状態になります。	 1 アドレス表示
2		年の変更をします。 [+]、[-]ボタンを押して、年を合わせます。 年号は西暦で合わせます。 設定範囲：2002 年 ~ 2099 年	
3		[セット]ボタンを一回押します。 月の入力状態となります。	
4		月の変更を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、月を合わせます。	

次ページへ

年月日の合わせかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
5		[セット]ボタンを1回押します。 日の入力状態となります。	
6		日の変更を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、日を合わせます。	
7		[セット]ボタンを1回押します。 年月日のランプが消灯します。 「End」が表示されます。	
8	 5秒	[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキー が排出されます。 通常に戻ります。	

やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押し、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。


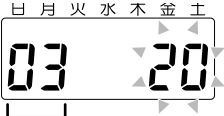
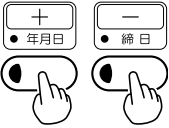
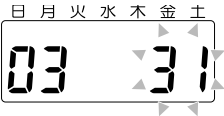

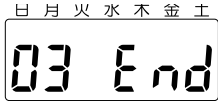

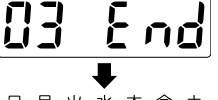
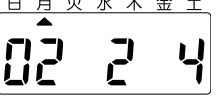
締日変更のしかた

締日とは、会社で決められた給与等の締め切り日の（一ヶ月の最終日）ことです。

締日により、タイムカードの種類が異なりますので17ページの締日マークを参照し各締日に合ったタイムカードをご使用ください。機械は複数の締日カードに対応します。本機は当初、20日締めにセットされています。

締日設定時の「アドレス番号は液晶表示の左2桁で03を表示します。

締日設定：(例) 締日を月末締に合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。 [締日]の操作ボタンを1回押します。締日のランプが点灯し、液晶表示も締日設定の表示となり、締日の入力状態になります。	 1 アドレス表示
2		締日の変更を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、締日を合わせます。月末締日の場合は、必ず「31」と入力してください。	
3		[セット]ボタンを1回押します。締日のランプが消灯し、「End」が表示されます。	
4	 5秒	[セット]ボタンを5秒間押し続けます。液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。 通常に戻ります。	 ↓ 

設定の移動

設定入力中で「End」が表示されているとき、いずれかのボタンを押すと、その項目の設定に移動します。設定が不要の場合は「送り」ボタンを繰り返し押して「End」表示に戻り、改めてセットボタンを5秒間押しして「終了」させてください。

締日変更のしかた

締日マーク

タイムカードには、610T(10日締め)、615T(15日締め)、620T(20日締め)、625T(25日締め)、631T(月末締め)、600T(フリー)の6種類があります。

前半									
No.		氏名							
所 属									
	タイムカード								
年 月 分									
日付	出勤	時間 外出	内 再入	退出	残	備			
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
1									
2									
3									
4									
ニッポータイムカード620									

後半									
No.		氏名							
所 属							印		
	就業日数	()	H	欠勤 休暇	遅刻 日	早退 日	私用外出 日	回	H
休日出勤	回	H	早出残業	回	H	遅夜残業	回	H	
日付	出勤	時間 外出	内 再入	退出	残	備			
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
備考									
© ニッポータイムカード620									

締日マーク

10日締め(610T)	15日締め(615T)	20日締め(620T)
25日締め(625T)	月末締め(631T)	日付無(600T)




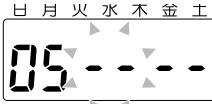
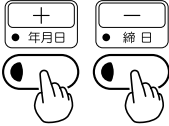
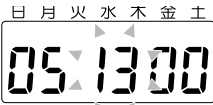

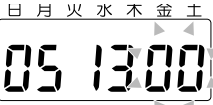
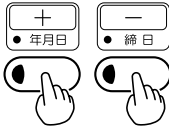
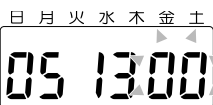
出退切替時刻設定のしかた

出勤から退社への切替時刻を設定をします。

出勤欄（第1欄）と退社欄（第4欄）の印字位置を切替時刻を設定することによって自動化できます。不要な場合は設定しなくてもそのままボタン操作でご使用になれます。

出退切替時刻設定時の¹アドレス番号は液晶表示の左2桁で05を表示します。


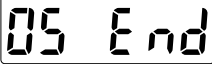

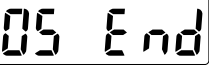

出退切替時刻設定：(例) 出退切替時刻を13時00分に合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。) [出退切替]の操作ボタンを押します。出退切替のランプが点灯し、液晶表示は出退切替時刻の入力状態になります。	 1 アドレス表示
2		時の入力を行います。(例) 13:00 [+], [-]ボタンを押して、時を合わせます。時刻は24時間制で入力してください。	
3		[セット]ボタンを1回押します。分の入力状態になります。	
4		分の変更を行います。 [+], [-]ボタンを押して、分を入力します。	

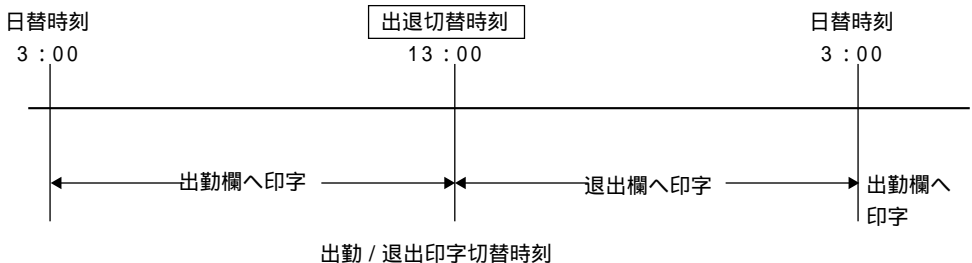
次ページへ

出退切替時刻設定のしかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
5		<p>[セット]ボタンを1回押します。 「END」が表示され、出退切替時刻のランプが消灯します。</p>	<div style="text-align: center;"> <small>日 月 火 水 木 金 土</small>  </div>
6	 5秒	<p>[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。 通常に戻ります。</p>	<div style="text-align: center;"> <small>日 月 火 水 木 金 土</small>  ↓ <small>日 月 火 水 木 金 土</small>  </div>

出退切替時刻例



やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押し、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。